

いなべ整理所

縄文土器の復元が進んでいます



写真は、^{そらばた}空畑遺跡で出土した縄文土器で、縄文時代前期（約 6000 年前）の^{ふかぼち}深鉢とよばれるものです。半分以上の破片がみつかっていないので、欠けている部分を補いながらの全形の復元は、かなり困難な作業です。

とはいえ、全体の形が復元できるほど残りのよい前期の土器は東海地方では珍しく、当時の土器の形態を知る上で、貴重な資料です。そのため、これまでに他県でみつかった土器の形なども参考にしながら、少しずつ慎重に形を作っています。

この土器が出土した空畑遺跡についてなど、詳しくは以下のHPをご覧ください。

○空畑遺跡（第3次）No. 6

(<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000860044.pdf>)

○東海環状自動車道発掘調査だより いなべ編 No. 7

(<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000863057.pdf>)

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 いなべ整理所

担当者：河瀬 敏也、石井 智大、穂積 裕昌

電話番号：0594-72-8955 e-mail：maibun@pref.mie.lg.jp